

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 1号)

現在、播磨灘西部域を中心に肉眼視される数種の珪藻が多く発生しています。この海域においてもこれら珪藻がやや多く見られましたが、窒素は4~5  $\mu\text{g at / L}$ の値を示しており、概ね平年並の状況となっています。

(水温) 漁場平均21.3℃。概ね平年並。(塩分) 平均30.80psu。これまでの積算降雨量が多く、平年より低い状況。

(栄養塩、珪藻) 漁場内の窒素は4~5  $\mu\text{g at / L}$ であった。西播地先および沖合漁場、東播西部漁場で多く発生しているキートセロス(小型のものや群体を形成して綿埃状に見えるもの)や連鎖状の珪藻等が、この海域全域においてもやや多く見られた。また、ごくわずかではあるがユーカンピアの群体も確認された。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温		21.3	21.5	20.5
窒素		4.7	4.8	6.9
リン		0.50	0.62	0.72

(11/1)

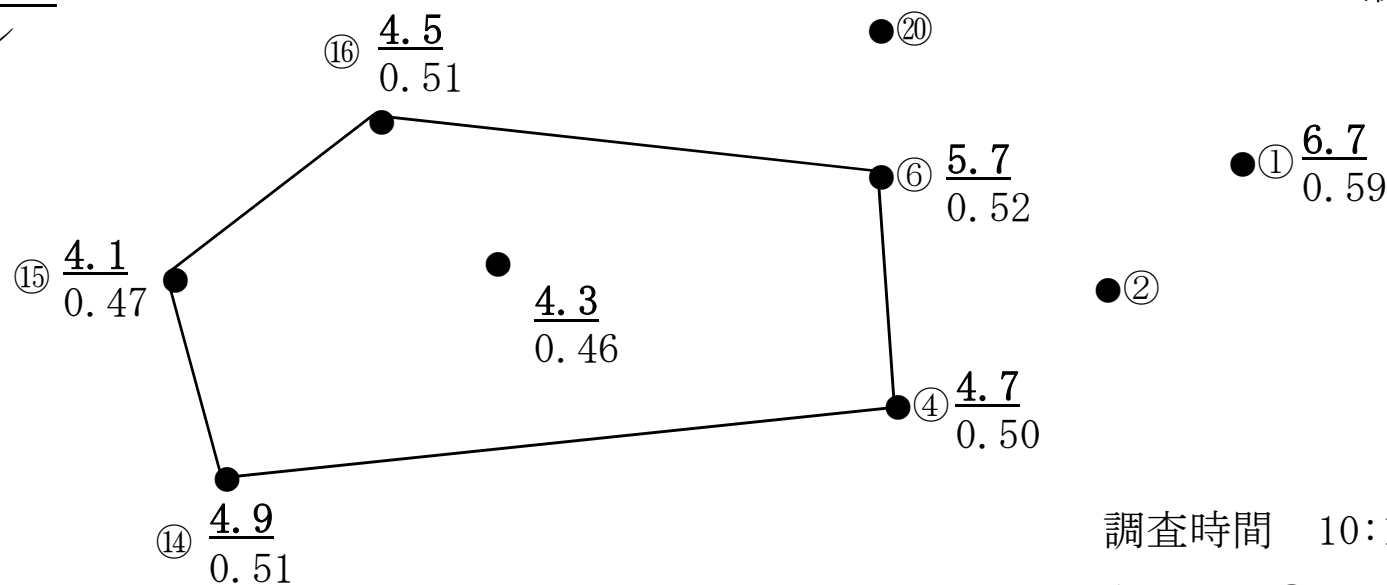
平成30年10月31日調査

## 栄養塩図

潮：上げ潮

窒素

リン



調査時間 10:10~11:02

(カンタマ① 8:15 下げ潮)

## 水温・塩分図

水温

塩分

